

## 評価問題例

- 1  $2x^2 + 3x - 1 = 0$  について、解の公式を用いて解きなさい。
- 2  $3x^2 - 5x - 2 = 0$  について、解の公式を用いて解きなさい。
- 3  $ex^2 + 2fx + g = 0$  について、解の公式を用いて解き、気づいたことを書きなさい。

## 評価問題のポイント

HOME

単元の流れへ

本時の流れへ

本時は、解の公式を導くことで、筋道を立てて考察する力を養うことが目的であるが、評価問題で、同じ内容を問うたとしても、求め方を確認するだけになる。よって、解の公式の使い方を問うことで、授業で考察したことをさらに活用するきっかけとして考える。

1の問題については、単純にあてはめて解を求める問題である。解の公式を導いても、その公式の有用性や使い方を理解していない場合がある。a、b、cが何を表すのかを理解させ、平方完成による解き方との比較をしながら有用性に気付かせることが大切である。

2の問題については、解が有理数になる場合である。高等学校では、たすきがけなどを用いて、因数分解で解を求めることが主であるが、本時は解の公式の学習であるため、公式にあてはめた後で、根号や約分の処理などを的確に行うことができることに気付かせることが大切である。

3の問題については、本時の課題③と同様に、解の公式に当てはめてから、約分を行わなければならない場合である。2fが偶数であることに気付けば、課題③の場合だけでなく、xの係数が偶数のときにはすべて約分を行うことができることを理解させることが大切である。ただし、その場合、分子が多項式の約分になるので、事前にその仕組みを理解させることが必要である。